

令和6年 死亡災害の概要

令和6年5月31日(暫定値)

静岡労働局

第1表 月別発生状況

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
4年	6	4		3	1		1	2	6	5	1	1	30
5年	1	3	1	2	5	2	5	2			2	3	26
6年	1	1	4	1	1								8

第2表 業種別発生状況

年	製造業	建設業	運輸業	農林	商業	その他	合計
4年	7	12	2		1	8	30
						2	2
5年	6	12	2	2	2	2	26
	1	1			1		3
6年	3	1		2		2	8

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第3表 署別発生状況

年	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	合計
4年	3	4	2	9	2	2	8	30
				2				2
5年	2	5	6	3	3	5	2	26
		1	1		1			3
6年	1	2		1	2		2	8

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第4表 事故の型別発生状況

事故の型	4年	(構成比)	5年	(構成比)	6年	(構成比)
交通事故(道交法適用)	2	6.7%	3	11.5%		
墜落・転落	13	43.3%	6	23.1%	3	37.5%
はさまれ・巻き込まれ	4	13.3%	5	19.2%	2	25.0%
崩壊・倒壊	2	6.7%				
激突され	3	10.0%	2	7.7%	2	25.0%
飛来・落下	1	3.3%	1	3.8%		
有害物等との接触			1	3.8%	1	12.5%
感電						
破裂						
転倒						
激突	1	3.3%	2	7.7%		
交通事故(上記以外)						
切れ・こすれ						
高温物との接触			1	3.8%		
火災						
爆発	1	3.3%				
その他	3	10.0%	5	19.2%		

注:人数(構成比)は、4年、5年は確定値、6年は6年5月末現在